

環境自主行動計画

三守鐵鋼株式会社

1. 環境理念

私たちは、コイルセンター事業（鋼板のせん断加工による製品の製造、販売、サービス）のあらゆる面において、可能な限りの英知を結集し、環境保全活動を継続的に進めます。もって、環境保全と事業活動の調和を図り、地域社会と共に持続的発展が可能な社会の実現に貢献いたします。

2. 環境方針

当社の事業活動が環境に与える影響を的確にとらえ、環境への負荷を低減するために環境マネジメントシステムを構築し、環境目的・環境目標を定め、環境保全活動の継続的改善に努めます。

- 1) 省資源、省エネルギー、騒音防止、及び産業廃棄物の低減活動に努め、環境の改善及び汚染の予防を行います。
- 2) 環境負荷の軽減に結びつく加工技術の開発や導入を積極的に行います。
- 3) 環境関連法令、協定等を遵守し、地域社会との協調に努めます。

3. 行動計画

当社の環境保全に対する方針に、省資源・省エネルギー活動の推進を掲げており、環境負荷低減を目的とした様々な取り組みを行ってきましたが、今後も更なる環境負荷低減を目指し、下記行動計画に基づき推進してまいります。

- 1) エネルギー消費量の抑制

電力・ガソリン等のエネルギー資源の更なる節減に努めます。

具体例

① 電気消費量の節減

工場現場の照明については現在の水銀灯照明をLED照明に変更し省電力をはかります。又、高圧受配電設備の更新を行い省電力をはかります。さらに使用していないエリアの消灯、休憩時間消灯、空調設備の温度設定等を今後も継続して行きます。

② ガソリン消費量の節減

社有車についてはガソリン消費量の少ないハイブリッド車の導入を図っています。

今後も車両切替時には、ハイブリット車などの低燃費車両を導入して行きます。又、運転記録によるガソリン消費量の管理を継続してまいります。

- 2) 省資源の推進

情報の電子化を推進し、紙資源使用及び廃棄の削減に努めます。

具体例

① 両面コピー、裏紙活用によるコピー用紙の削減

② 不要文書を可能な限りシュレッダーすることでリサイクル化を図る

③ 工場現場で排出される梱包紙のリサイクル化

4. 省エネルギー目標

2015 年度からの 3 年経過後までに、2013 年度比較でエネルギー原単位を 20%相当削減する。

以上